

平成三十一年一月

神 示

人間には 先将来を読み取る力はない

洞察し 見通しを立てるだけ

人類は 眞実頼るべき力存在を知らず 科学の力を絶対視する

ここに 社会は 迷いを深め 眞理なき知識を頼って 悩み 苦しむ

科学に気付きを与え 学問体系へと導いた存在こそ

自然が生む時代の「力」運命

この眞実に気付けた人人間は

時代の流れに乗って 「眞理」に生きている

信者に申す

神が使者を通し 世社会に示す「教え」を学び

「眞理」に悟りを得る努力をする

「教え」を学び 社会体系の姿が見えるほど

生きることが楽しく「心」に映る

なぜ 今今日 世界は大きく動き 関わり合ってゆくのか 分かるかや

政治 経済の力が働いているのではない

世界が仕合せと安定を求めて

「正しい」関わりを探る 時代の「力」運命が動いている

信者が 今今日 心掛け なすべきことは

「教え」を学び 「眞理」に生きる人人間を目指すこと

そこに 「人生」は迷わず 歩くべき先方向が見えてくる